

<input type="checkbox"/> 出張報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 会議議事録				番号	DB11-105		
				作成日	2011/5/9		
件名	2011 年 5 月度部内会議議事録			部課名	認可	審査	作成
				創事業研究部	高橋		越智
日時	2011/5/9(月) 15:00-16:30		場所	創事業研究部会議室			
出席者	八木取締役、高橋支配人、川上技師長、庄谷技術主幹、高橋 G 長、水川 G 長、内田 G 長、高祖ラボ長、佐藤 M、福井 S、越智（記） 欠席：上森次長						
議題、議事の趣旨、結論（決定事項・要処置事項）等							担当、期限
1. 共通 ・会社周辺での不法駐輪行為をやらないように各部員・関係者に周知徹底のこと。							全員
2. 企画開発グループ ・大学への3ヶ月程度の装置貸与は、SPP の開発に影響はないか？ →SPP 開発試験内容は大学での実験内容に含めて進める予定なので問題ない。							越智
3. SOFC 開発グループ ・要注意 IP は多くあるのか？ →ようやくチェックが完了したという状態。今後注意度による分類と精査を開始する。 ・バーナーに関する技術的な問題は庄谷技術主幹にアドバイスを願うこと。							水川 G 長
4. 基盤技術連携グループ(一次伝熱交換器) ・震災の影響で、開発計画が早まることは？ →可能性は大いにある。ヤンマーとの情報のやり取りを親密にしていく。 ・開発している HCCI エンジンの出力は？ →現在、25kW のエンジンに熱交換器をつけて試験している。							福井 S
5. 複合材料実用化グループ (1)HTCC ・フィラーシート化は情報集めの段階か？ →対象となるバインダーの無償供与を受けて AL に混ぜて気化試験評価中。							高橋 G 長
(2)潜水艦複合材プロペラ ・航空宇宙技術部移管への調整会議を早めに設定すること。 ・受注確定後に共同執務にて下記項目を簡単に報告するので事前準備のこと。 a.受注内容と金額 b.開発体制 c.量産開始(H28 年度)までのあき時間での技術・技能維持 d.これまでの実績 ・時期が開くのでノウハウの継承に留意すること。							佐藤 M
(3)脚材料関連-SJAC 研究 ・特になし。							
(4)経産省プロジェクト ・特になし。							
(5)高強度ステンレス鋼 HSL185 開発 ・SPP のスタンス(国内のみ、日立との欧州展開等)を明確にすること。 ・日立とのロイヤリティ協議の開始を早くすること。							
6. 材料・プロセスリサーチラボ ・LPD での SUS430 材の SOFC への適用可否について検討し、材ラボと SOFC とでばらばらに進めることがないようにすること。							水川 G 長 高祖ラボ長
7. 知財・技術管理グループ ・航熱のNEDO採択案件について、ガイドライン対応に訂正されても困らないよう対応のこと。 ・SJAC「TMC委託研究」について、出金伝票処理を継続して問題無いか管理部に確認の事。							内田 G 長 佐藤 M
※次回の6月度部内会議の担当は水川 G 長							
配布先	関連文書類 2011年5月度部内会議資料						
各出席者	1						
上森次長	1						
計	12						